

1 福岡県 北九州市

はしやす か 箸休め ゆず香

～収穫されないユズでの地域興し～

箸休め ゆず香(味3種:ピター・ミディアム・マイルド)



小倉駅コンコースの売り場



経緯

- 当地区は、里山が多くどの農家もユズを栽培しているが、高齢化等で、その多くが未収穫の状態。
- 未収穫のユズを活用し、食べ継がれた味を元にして、日本で唯一の特産品づくりを思いついた。

取組内容

- 農家からの直接購入や所有者の許可を得ての収穫で原料を確保。料理上手な奥さんと地元の加工施設で開発・製造。
- 実を果皮・果肉・果汁に分けて加工し、控えめの砂糖とわずかの塩で煮込みジャム状にして、地元で食べ継がれた味を再現。商品名「箸休め ゆず香」で販売。

活動の成果

- 平尾台自然の郷、合馬農産物直売所などのほかJR新幹線小倉・博多駅コンコースでも販売。H26年は約1300個を完売。H27年秋からは北九州空港でも販売。
- 消費者には「甘さと塩加減のバランスが絶妙でまね出来ない美味しさ」など高い評価。

今後の方針

- 手作りのため生産量の拡大には限度があり、数量限定、季節限定の販売でブランド価値をさらに高める。
- 平尾台、道原菅生の滝、合馬竹林公園など地域の観光資源の広報活動も行い、観光振興を図る。

花生 直樹(はなお なおき)

北九州市小倉南区志井鷹羽台25-6 Tel : 093-961-5273 Fax : 同左

2 福岡県 福岡市

特定非営利法人グラウンドワーク福岡

ふくおか
法人番号 6290005003443

～八女市上陽町芋焼酎プロジェクト～

収穫作業に参加した企業ボランティア



実行委員会



経緯

- 平成22年に中山間地域である八女市上陽町で当法人が事務局となって地域づくりに向けた住民参加のワークショップを実施。
- 地域課題に取組むためには、資金が必要とのことから「地域ブランドの焼酎づくり」が提案されたのが始まり。

取組内容

- 耕作放棄地を活用し、地元住民と都市住民との協働でさつま芋を作り、地元の酒造場で芋焼酎を製造。
- 芋焼酎の売り上げの一部を「地域の豊かさ基金」として積み立て、地元へ還元する取り組み。

活動の成果

- 企業のCSR活動と連携・協働が生まれ、収穫作業には都市部からのボランティアが約50名ほど参加。
- 平成22年から25年度までに積み立てた基金30万円を平成26年10月に八女市へ寄付。

今後の方針

- 平成26年度以降の基金積み立てについては、独自の助成金制度を作り、上陽町のまちづくり活動を支援していく予定。
- 町の社会的、公益的活動を支援する事で、基金を地元へ還元していく。

特定非営利活動法人グラウンドワーク福岡

福岡市博多区美野島2丁目16-8日大ビル1階 Tel : 092-414-1234 Fax : 092-414-1155

3 福岡県 久留米市

じょうじままち

城島町土地改良区

～豊かな環境を次世代へ繋ぎ元気な町づくり！～

暗渠排水の施工



小学生によるEMだんごづくり



経緯

- 過疎化・高齢化に伴い、農業のみならず農道や用排水路の適切な維持管理も困難となり、地域活力が低下。
- 農業・農村が有する多面的機能の維持・発揮を支える地域活動を土地改良区で後押し出来ればと活動を展開。

取組内容

- 麦・大豆や野菜等の作付拡大の為、平成24年度から3ヶ年で、暗渠排水を637haで実施。
- 水路の草刈等の維持管理、景観保全活動のほか、小中学校と連携してEM菌活用による水路の浄化を推進。

活動の成果

- 暗渠排水により、降雨後に短時間で農作業が開始出来るようになり、麦・大豆・野菜等の収穫向上が実現。
- 環境保全や水質浄化の取組みは各種団体と連携して進めており、地域全体の環境保全に対する意識が向上。

今後の方針

- EM培養液の配布や管内の講習会への案内により、浄化活動が市全域に広がるよう協力していきたい。
- 城島産の酒米山田錦で作った新酒「榮」が誕生しており、この取組が広がるよう土地改良区も協力していきたい。

城島町土地改良区

福岡県久留米市城島町檜津743番地2 Tel: 0942-62-2100 Fax: 0942-62-3732

4 福岡県 八女市

や め ち い き

八女地域連携協議会

～八女にIKOKA～地域を活かした交流事業～

ツアーバス



体験プログラム・キウイ収穫



経緯

- 市町村合併により新市に点在する景観、食、歴史、人など地域資源を活用した観光事業の推進が必要となった。
- 平成25年に第3種国内旅行業の取得により着地型旅行商品の企画販売が可能となり、プログラム開発に着手。

取組内容

- 農業、伝統工芸、自然等の体験プログラムをメインに、八女限定の39の旅行商品を企画、実施。
- 福岡市中心地に開設したアンテナショップ八女本舗で、農産品の直売と併せて旅行商品の募集販売を実施。

活動の成果

- 各地域の観光ツアーを連携させ、定期的な巡回バスツアーの運行や体験プログラム実施により、来客数が増加。
- アンテナショップで農産品の試食や生産者の直売イベントと併せて旅行商品を販売し、効果的な集客ができた。

今後の方針

- 八女人ガイド(現地案内人)の数を増やし、定期的なツアーバスを運行させ、着地型旅行商品の企画販売を予定。
- 今後、他地域にも広げ、地域独自の観光資源や文化、伝統、農産品等を活用した旅行商品の開発を進める。

八女地域連携協議会

福岡県八女市本町2-129 Tel: 0943-23-1192 Fax: 0943-22-7311

5 福岡県 八女市

ほしのむら 星野村農産加工「星の里」利用組合

～夜はお星さまが輝き昼はおばしちゃん達が輝く～



加工品づくり



乾燥野菜「ほしのほしやさい」

経緯

- 平成元年、農産加工センター「星の里」を建設、転作大豆のみそ加工を中心に加工品づくりを推進。
- 高齢化により活動が停滞したため、平成23年新商品を開発。組合員の再募集を図り、現在52名で活動。

取組内容

- 新商品の乾燥野菜「ほしのほしやさい」を始め、みそ、漬け物、ジャム、菓子等85種類を加工、直売所等で販売。
- 組合員の92%を占める女性は、自宅にも加工場を設け、加工品目の拡大を図るなど活躍。

活動の成果

- 星野村で生産された農産物の加工・販売が定着。星野村の個人所得向上、野菜生産の増など地域活性化に貢献。
- 加工品づくりが活発化し、個人の販売許可9名、集落で加工場を建設するなど女性起業が誕生。

今後の方針

- 乾燥野菜を拡大し、高齢者の活動の場を広げるとともに、原料の野菜生産など地域農業振興に取り組む。
- 災害時の非常食や病人食、高齢化社会の食材等乾燥野菜の種類を増やし、販路拡大を図る。

星野村農産加工施設「星の里」利用組合
福岡県八女市星野村4540

Tel : 0943-52-2204 Fax : 0943-52-2214

6 福岡県 豊前市

えだがわうち 枝川内あじさい祭り実行委員会

～ちいさな村の大きな挑戦！ 枝川内あじさい祭り～



枝川内地区のあじさい



祭り期間中のあじさい見学

経緯

- 基盤整備が完了し、山間地特有の大きな法面が生じ、花を見ながら草刈りすれば楽になるとあじさいを植栽。
- 平成26年までに、約1万4千株のあじさいを植栽。都市住民との交流を図るため「枝川内あじさい祭り」を開催。

取組内容

- あじさいの植栽にあたっては、中山間直払制度等を活用、また、活動参加者、苗木の里親を新聞等活用し募集。
- あじさい祭りでは、フォトコンテスト、ウォークラリー、「あじさい米」など農産物販売、そば打ち実演・販売を実施。

活動の成果

- あじさい祭り来訪者(4000名)等へ地区の情報を発信。他のイベント、施設等への来訪者が増加。
- 祭りで、そば打ちの実演・販売やそばを使った団子汁提供を通じて、新たな特産品「求菩提そば」も販売。

今後の方針

- あじさい植栽日本一10万株を目指し、継続的に植栽を行いながら、積極的な情報発信を行い交流人口を増やす。
- あじさいや森林セラピーを利用し、地区の温泉施設や近隣観光スポットへのウォーキングコースを設置。

枝川内あじさい祭り実行委員会

福岡県豊前市大字大河内301-3 Tel : 0979-88-2002 Fax : 0979-88-2002

7 福岡県 福津市

さといち あんずの里市利用組合

～オンリーワンの価値を付加し、賑わいを創出する～



3月のイベント「あんず祭り」



給食野菜配達先の中学生考案メニュー

経緯

- 「あんずの里」は開店20年を迎え、近隣の直売所等の出店などにより、地元からの出荷量、客数、売上が減少。
- 「あんずの里」の活性化、交流拠点としての機能強化、地域農漁業者の後継者問題等への取組みに着手。

取組内容

- 専門家による売場、運営等の調査、利用者調査、イベントを通じた外部の意見の把握を経て、改善策をとりまとめ。
- 学校給食や地域のレストラン等に食材提供、長野県松本市の道の駅との野菜や果物等の補完を行う交流。

活動の成果

- 消費者のニーズに合った店舗のレイアウトができ、福岡市や北九州市からのお客が増え好評を得ている。
- 売り上げの増加に伴い、生産者に還元できるようになり、生産意欲の向上につながっている。

今後の方針

- 福津市の観光拠点として、地域の文化・風習・旬が感じられる直売所、地域の拠り所となることを目指す。
- 古参の直売所が抱える種々の問題の解決に向け、ヒントとしてもらうべく当組合の活動を紹介していきたい。

あんずの里市利用組合

福岡県福津市勝浦1667-1

Tel : 0940-52-5995 Fax : 0940-52-5999

8 福岡県 うきは市

やまざと 山里ひめはる連絡会

～個々の魅力を束ね山里ひめはるの魅力発信！～



共同の案内看板



体験メニューを紹介した情報誌

経緯

- 当地区は「つづら棚田」等の景勝地でギャラリー、レストラン、ヤマメ料理専門店、農家民宿等の10店舗が立地。
- 来訪者に地域の魅力を紹介するとともに、各店舗に立ち寄ってもらえるよう連携して取組むため、当会を設立。

取組内容

- 各店舗を含む見どころを示したMAPづくり、共同の案内看板のデザインと設置、情報誌「山里ひめはる」の発行。
- 地域資源を活かした体験メニューを各店舗で企画。それを紹介した「山里ひめはるSTYLE」も継続的に発行。

活動の成果

- 共同案内板や情報誌発行により、毎年数万人が訪問。棚田の彼岸花めぐり等の後に来店者が増加。
- 「山里ひめはるSTYLE」の発行により各店舗の体験メニューに毎回20～30名が参加。リピーターも増加。

今後の方針

- 客足をさらに伸ばし、地域の野菜や果樹の消費拡大により地域活性化に繋げる。
- 景勝地である当地への移住希望者も多いことから、移住者の新店舗開設等を当会が支援。

山里ひめはる連絡会事務局

福岡県うきは市浮羽町朝田582-1 Tel : 0943-76-9059 Fax : 0943-77-5557

9 福岡県 那珂川町

みなみはた

南畑地域活性化協議会

～南畑、ここの元気はオレらがつくる～



経緯

- 福岡市中心部より車で30分の中山間地域。町長とのタウンミーティングで地域活性化への提案があり、検討会設置。
- 平成25年行政区長が当協議会を立ち上げ。地域活性化プロデューサー、行政、地域おこし協力隊員と共に活動。

取組内容

- 南畑に住む農林家、飲食店経営者やガラス工芸、染織、陶芸、画家等の芸術家を紹介した「南畑の本」を発行。
- 芸術家のアトリエ訪問、陶芸体験、農産物直売等のイベント「南畑美術散歩」を開催。これらの情報をFacebookで発信。

活動の成果

- 「南畑の本」は3万部発行し、町外の者の関心を呼び、地元出身者がふるさとを再認識するなどの効果。
- 「南畑美術散歩」は、延べ2000名の来場者があり、イベント後に南畑への移住の問合せが増加。

今後の方針

- 当協議会の主力イベントとして「南畑美術散歩」を行い、福岡都市圏、県外からの移住者、交流人口の増をめざす。
- 郷土料理を商品化しブランド力を付けて活性化に繋げる。ホームページも作成し、常に新しい情報を発信する。

南畑地域活性化協議会(通称:南畑ぼうぶら会議)

那珂川町大字不入道283番地4 Tel: 092-952-9243 Fax: 092-953-0068